

令和2年度 学校教育アンケートの結果

令和3年2月16日 吹田市立東山田小学校長 松元 美紀

保護者のみなさま、今年度も学校教育アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。96.5%（回答数1,073名／全児童数1,112名）の保護者の方に回答をいただきました。令和元年度と比較し集計結果をまとめましたので、下記の通り報告いたします。

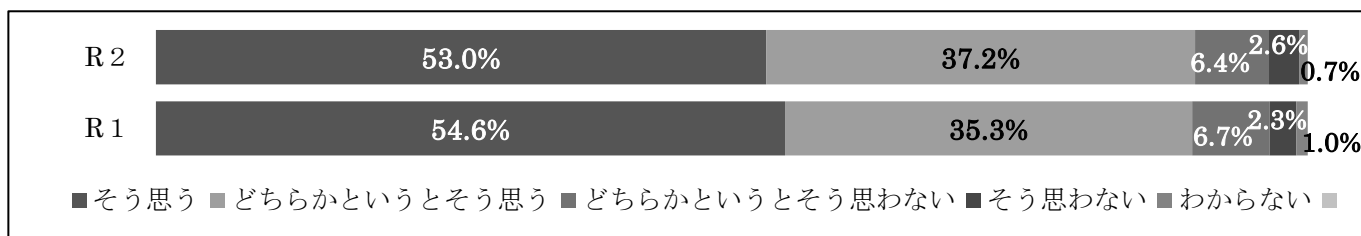
今年度は、年度をまたがっての休校措置から始まり、分散登校を経て「学校における新しい生活様式」に沿い、感染予防対策を講じての通常授業再開となりました。さまざまな制約のもとで、子どもたちの安全・安心を第一義に教職員で検討、協議を重ねながら教育活動に取り組んできました。保護者のみなさまには、子どもたちが元気に学校生活を送れるように支えていただき、ありがとうございます。

文章記述での一部厳しいご意見もいただきましたが、教職員全体で真摯に受け止め、学校力の向上、教育活動の充実に努めてまいりたいと考えております。

今後とも、東山田小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

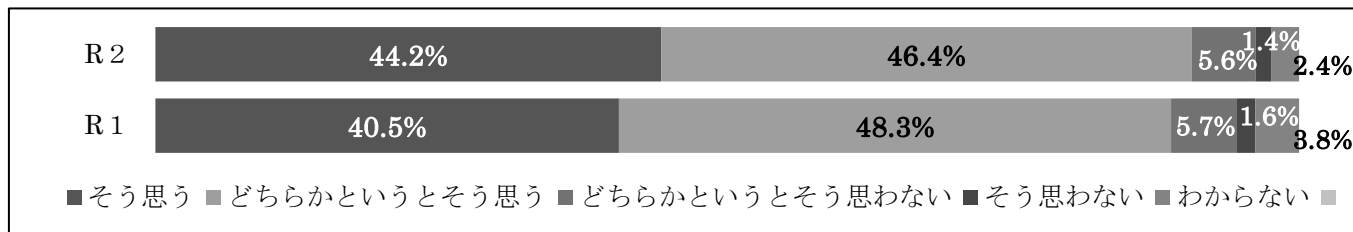
【学級・学年の教育活動に関するもの】

1. 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。



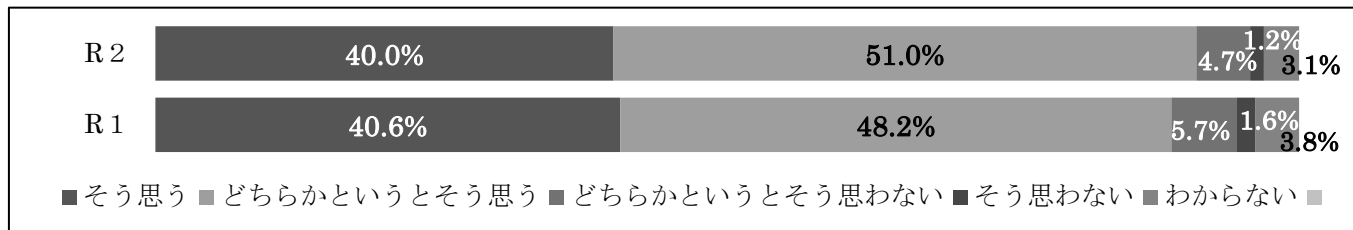
肯定的な回答の割合が9割を超えていますが、否定的な回答の割合も9%あり、日々の学校教育活動を充実させ、よりよい人間関係を築けるよう子どもたちの意識を高めていきたいと考えます。

2. 子どもは授業がわかりやすいと言っている。



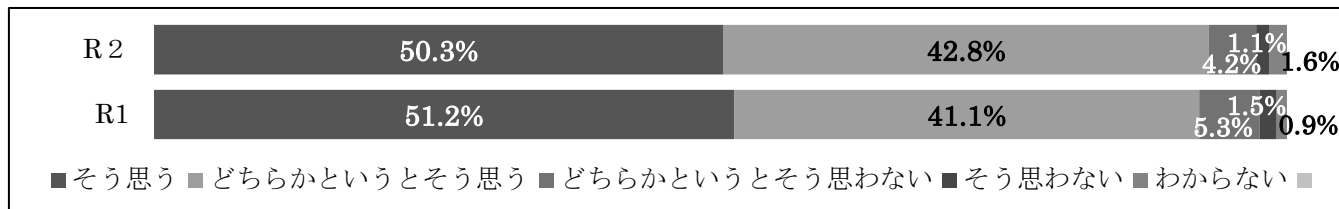
肯定的な回答の割合が90.6%で、昨年度に比べて改善されていますが、否定的な回答の割合も少なからずあることから、教員の授業力を高めるとともに、個に応じた指導や習熟度別指導の充実など学習形態や指導方法の工夫・改善に取り組んでいきます。

3. 学級では、学力の定着に役立つよう、宿題が考慮されている。



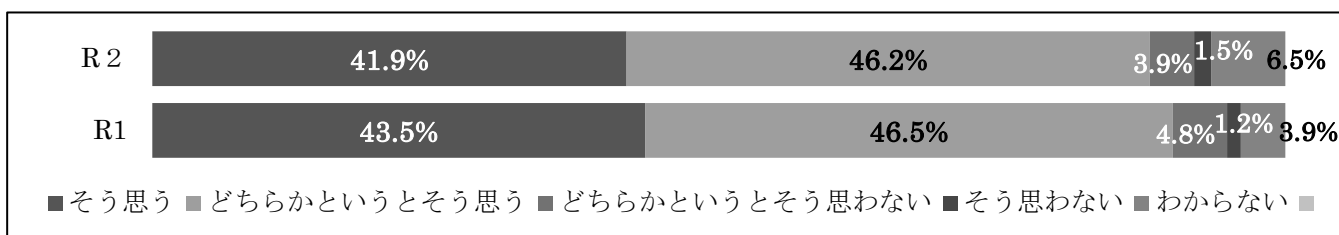
肯定的な回答の割合が、昨年度よりやや上がって9割を超え、家庭学習の意義について、保護者の方々のご理解とご協力をいただいていると考えます。家庭学習の時間を有効に活用し、学力の定着を図り、家庭学習の習慣化につながるよう、学習状況や進度に沿った課題を提示していきます。

4. 学習内容や子どもの様子について、懇談や学年通信などを通じて知らせようとしている。



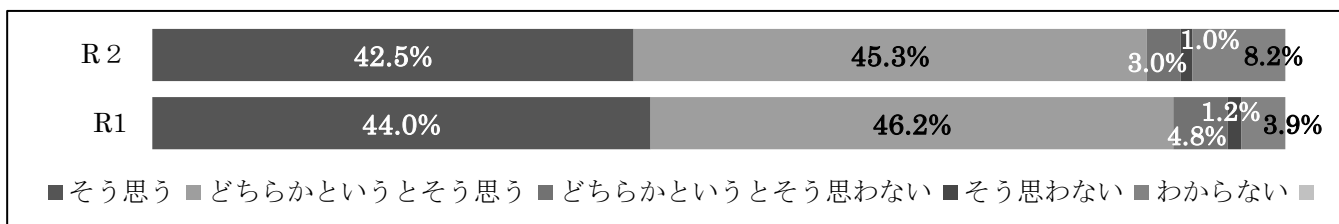
肯定的な回答の割合は93.1%、否定的な回答をされた割合も昨年度よりもやや減っています。日々の学校教育活動を一層充実させるとともに、適切な情報発信に努めていきます。

5. 先生たちは子どもをよく理解している。



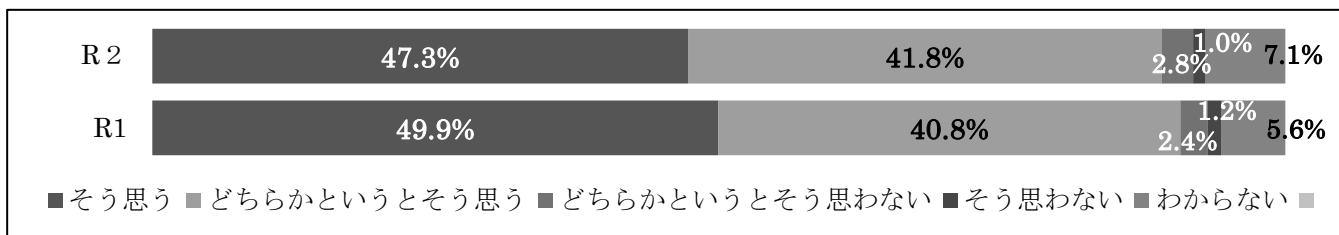
肯定的な回答の割合が88.1%で、昨年度に比べてやや下がり、「わからない」の回答の割合が6.5%にもなっています。ていねいに子どもたちを見取るとともに、家庭と連携して子どもたちについての共通認識を持ち、より子ども理解を深めていきたいと考えます。

6. 先生たちは、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。



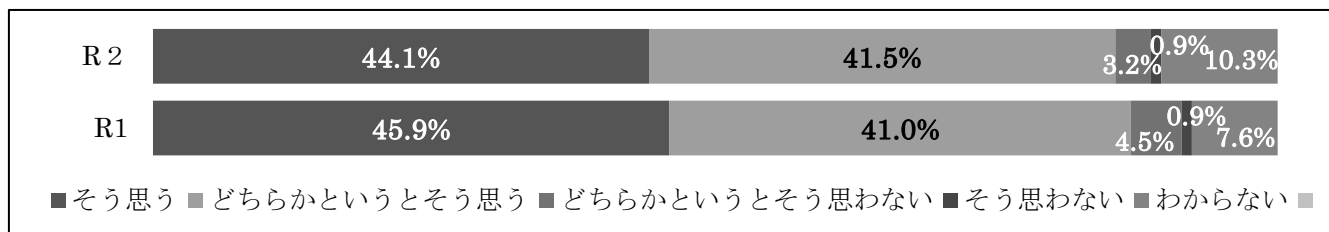
肯定的な回答の割合が87.8%で、昨年度に比べやや下がり、「わからない」の回答の割合が、約2倍に増えています。子どもたちと向き合い理解を深めるとともに、学習状況や学校生活の様子などを適切に家庭に伝えるように努めます。

7. 先生たちは、子どもの間違った行動には、適切に指導している。



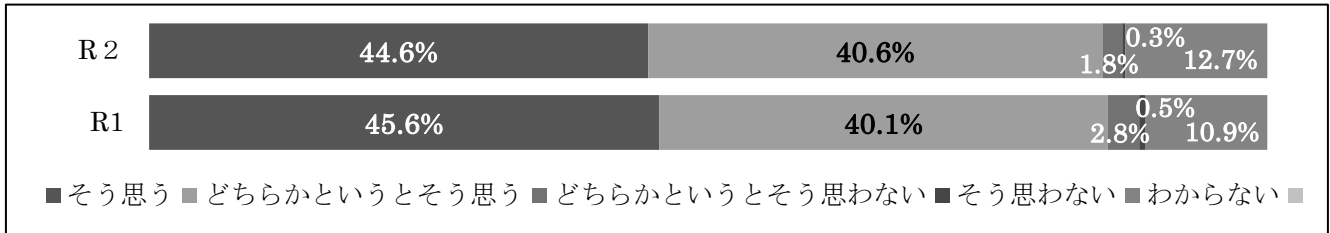
肯定的な回答の割合が89.2%で、昨年度よりやや下がっています。子どもたちの行動には注意を払い、気持ちに寄り添い指導していくように努めます。また、社会の一員としての規範意識を醸成するために、道徳の学習を充実させ、子どもたち自身が、自分の行動や言動を考える機会としていきます。

8. 先生たちは、子どものことについての相談に適切に応じている。



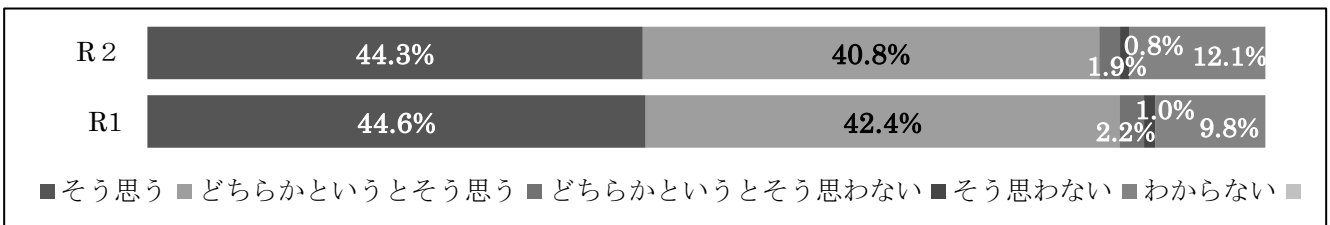
肯定的な回答の割合は昨年度よりもやや下がり、否定的な回答および「わからない」の割合が15%近くに及んでいます。気になることがありましたら、早めにご連絡、ご相談ください。担任に留まらず、内容によっては、月2回程度来校する教育相談員（スクール・カウンセラー）を活用することもできます。

9. いじめのない学級づくりに取り組んでいる。



肯定的な回答の割合は85.2%ですが、「わからない」の回答の割合が12.7%にもなっています。今年度、吹田市内全小中学校では、学校風土調査やいじめ予防授業などに取り組み、いじめの未然防止や早期発見に努めています。学校だより（2月号裏面参照）等でお知らせしていきます。

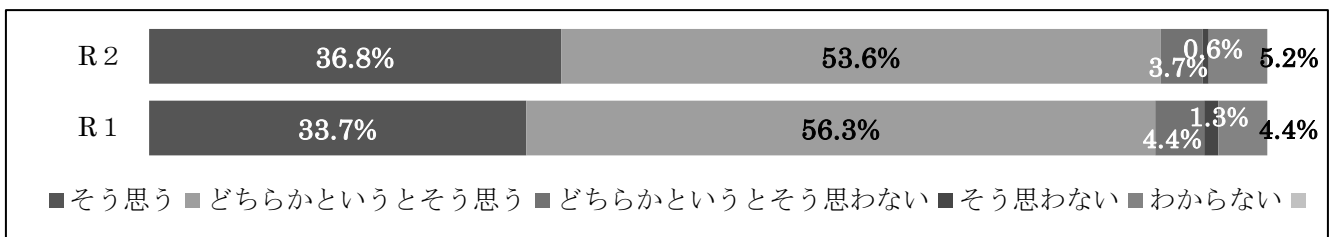
10. 先生たちは、子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。



肯定的な回答の割合は85.1%ですが、「わからない」の回答の割合が、12.1%になっています。教職員が人権意識を高く持ち、子どもたちの人権を尊重した指導に努めることはもとより、子どもたちの人権意識の醸成を図ることを大切にしていきます。

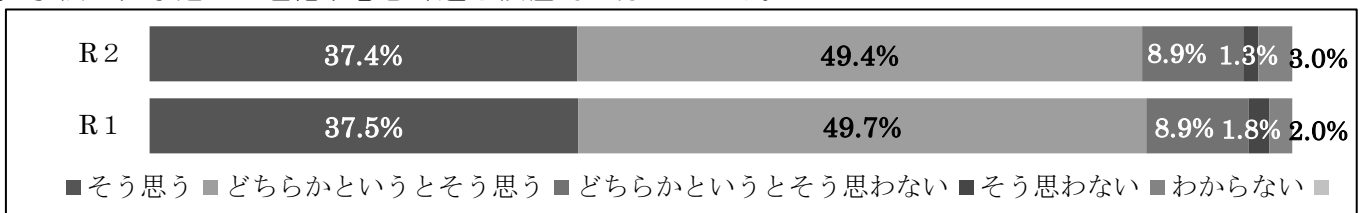
【学校教育活動、学校運営に関すること】

1. 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。



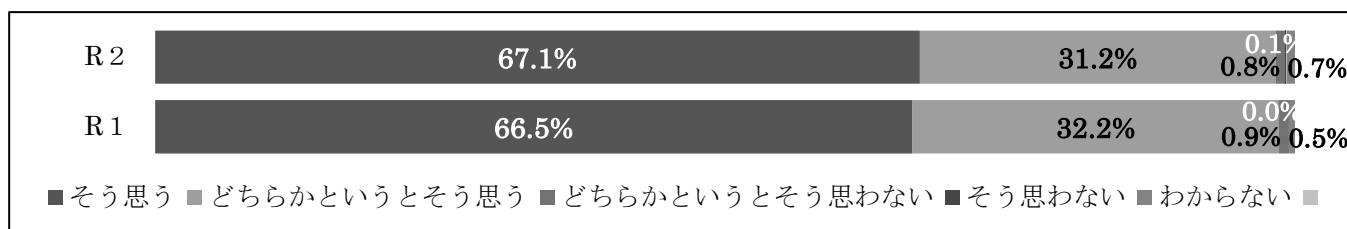
肯定的な回答の割合が90.4%で、本校の教育方針について、一定ご理解をいただいていると考えます。学校教育目標「調和のとれた人間形成をめざし、心身ともに健康で、実践力と豊かな人間性を培う基礎教育の推進に努める。」に向けて、日々の学習や教育活動の充実を図っていきます。

2. 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。



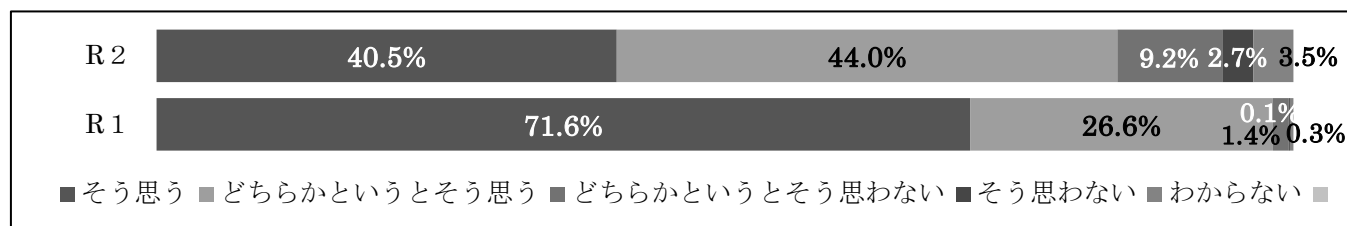
否定的な回答の割合が10.2%になっています。家庭への連絡や意思疎通については、これまででもいぬいな対応を心がけてきましたが、より適切かつ細やかな対応に努めていきます。

3. 学校から地震や台風などの対応について、児童や保護者に行動マニュアルが知らされている。



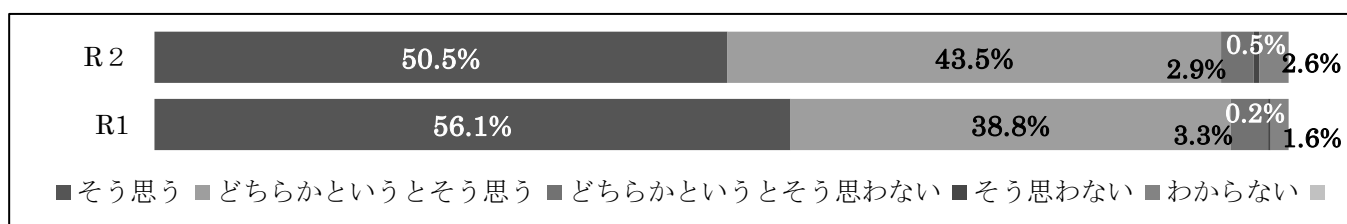
近年、台風や地震などの自然災害に係る緊急的な対応が求められています。迅速かついいいな対応に努めてきましたが、反省点や課題を検証し、改善を図っていきます。児童の安全確保には、保護者や地域の協力は不可欠であり、情報共有を図りながら連携して対応に努めたいと考えます。

4. 学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている。



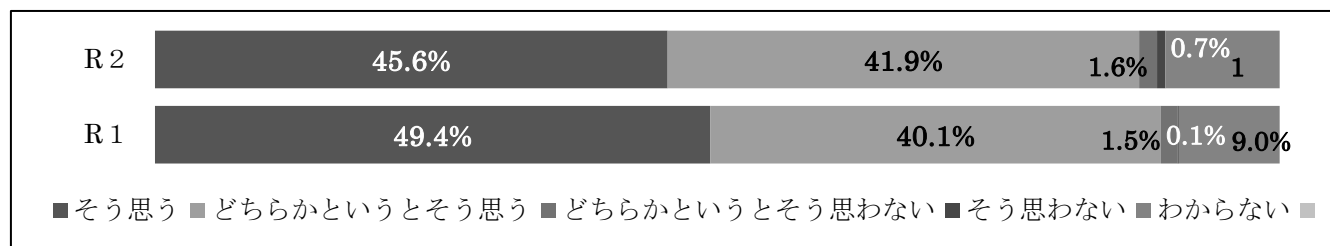
新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う対応のため、参観を始めとした学校行事等を例年通りに実施することが難しい状況でしたが、児童の安全を考慮し、可能な範囲で子どもたちの学習の様子を見ていただきました。保護者のみなさまには、概ねご理解いただいていると考えます。

5. 学校は、保護者や地域と協力し、児童の安全確保に努力している。



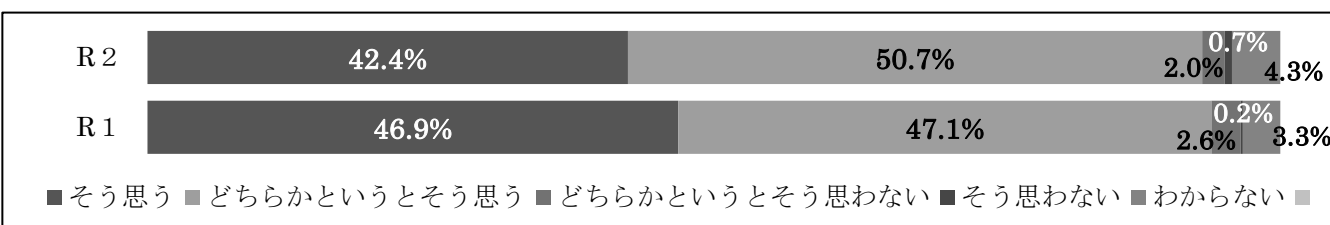
地域行事が次々と中止になり、交流する機会が少ないなかでも、地域の方々やPTA 委員さんを中心に、子どもたちの登下校の見守りにご尽力いただいております。

6. 学校では、子どもに関する個人情報を守られている。



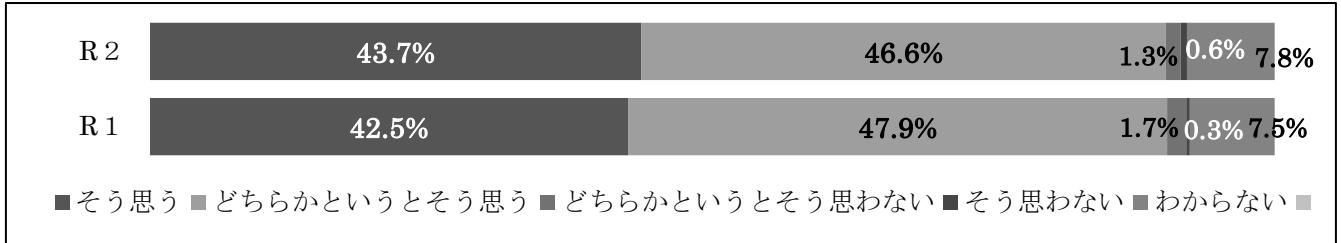
肯定的な回答の割合が 87.5%ですが、「わからない」の回答の割合が 10.2%にもなっています。学校では、個人情報の保護に関する教職員研修を行い、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っております。

7. 「あゆみ」では、子どもの学力や達成度を適切に評価されている。



肯定的な回答の割合が 93.3%で、概ねご理解いただいていると考えます。評価のあり方については、今後も検討するとともに「あゆみの見方」や評価の規準（達成目標）・基準（達成目標を実現状況を判断する指標）については、学年だよりや学級懇談会等を通じてお伝えしていきます。また、評価の規準・基準を子どもが理解することで、自身の課題の克服につながるように努めます。

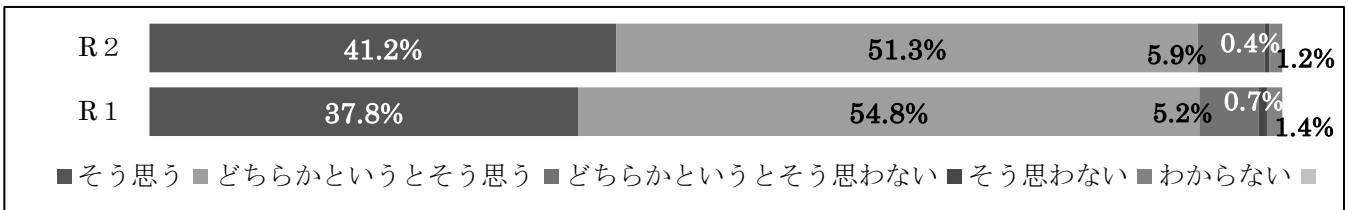
8. 学校は、子どもに命を大切にする心や社会のルールを守る態度、人権を尊重する姿勢を育てようとしている。



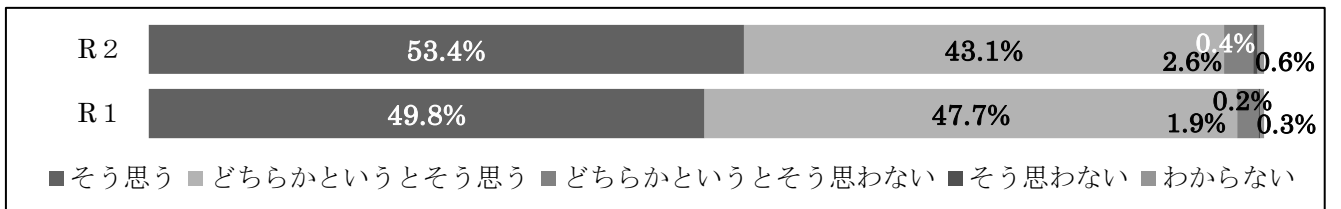
肯定的な回答の割合が 90.3%ですが、昨年度に比べわずかですが上がっています。新型コロナウイルス感染防止に関わり、命を尊ぶ心やルールを守る態度、人権を尊重する姿勢を培うことの大切さを改めて感じています。学校の教育活動だけではなく、家庭や地域と連携・協力して育んでいくべきことと考えます。ご協力をお願いします。

【家庭での接し方】

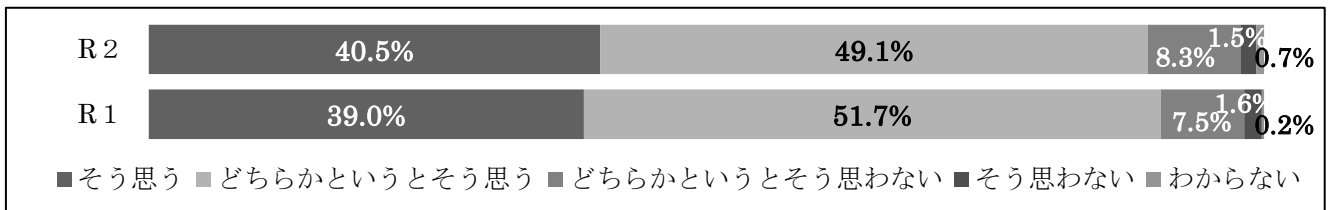
1. 保護者として、子どもの友だち関係を知っている。



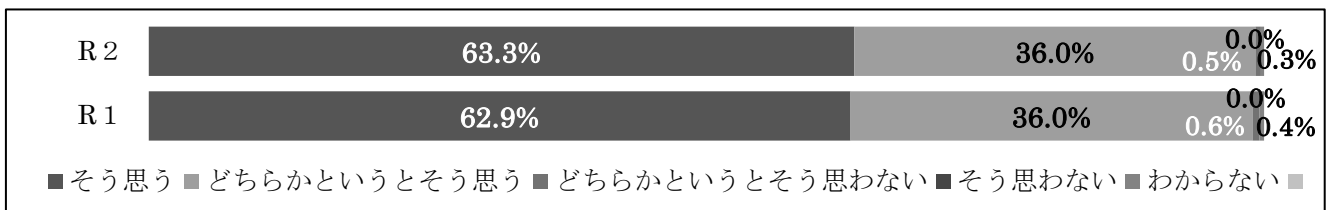
2. 保護者として、学校のことについて子どもと話す時間を持つようにしている。



3. 保護者として、子どもが忘れ物等しないように意識している。



4. 家庭では、命の大切さ、社会のルールやマナー、他人への思いやりについて教えている。



コロナ禍で、家族と過ごす時間が増えるに伴い、会話や関わりも増え、温かく見守ってもらっている様子が見られます。不安な気持ちになる情勢ではありますが、保護者や家族の心の動きや言葉が、子どもたちに一番影響を与えてしまいます。心穏やかに過ごせるようご配慮ください。

【アンケート結果について】

保護者のみなさまからの温かい言葉、そして、ご意見やご指摘をいただき、ありがとうございます。

コロナ禍の厳しい社会情勢のもと、さまざまな制約があるなかでの本校の教育活動に対し、ご理解と一定の評価をいただいている事と考えますが、昨年度に比べ肯定的な回答の割合がやや下がっている結果を踏まえ、保護者のみなさまの信頼や期待に添えるように取り組んでいかなければと改めて感じています。

分散登校、「学校における新しい生活様式」での通常授業再開に際しては、在籍児童が1,100人を超える大規模校でありながら、校地が狭く、教室不足など望ましい環境とは言い難く、子どもたちの安全・安心を第一義に考慮して検討・協議を幾度となく重ねては、いちから再考の繰り返しでした。消毒作業などを含め、教職員の負担は相当なものでしたが、全教職員が共通認識のもと、組織的な対応に努めてきました。特に、体育館工事の影響は大きく、運動会、校内音楽会の実施は困難であったことはご理解いただきたいと思います。

反面、幸いにも5年林間学習、6年修学旅行を実施できたことは、子どもたちの学びを深められたのではと考えます。

今後も、保護者のみなさまのご意見を大切にしながら、本校の教育活動をよりよいものにしていきたいと考えます。子どもたちが心豊かで健やかな成長を促すことのできる学校体制づくりを進めるためにも、すべての保護者のみなさまが東山田小学校のすべての児童を温かく見守っていただきたいと思います。

なお、今年度、新学習指導要領全面実施に伴い、教育課程編成（時間割・学習内容等）や評価の在り方など大きく変わりました。加えて、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休校措置による授業時間確保など従前通りではいけない学校運営が求められてきました。来年度に向けての準備を進めておりますが、子どもたちの命を守り、学びを保障していくとともに、学校行事等の精選も図ってまいりますので、保護者のみなさまには、更なるご理解とご協力をよろしくお願いいたします

◇教職員に関すること

- *子どもたち一人ひとりを見取り、ていねいな指導に努めます。
- *子どもたちとの信頼関係を大切にし、的確に誉め、的確に叱るよう努めます。
- *言葉遣いや子どもたちへの接し方には、配慮していきます。
- *家庭とのよりよい協力関係を築くように努めます。

◇授業に関すること

- *教員の授業力を高めるとともに、個に応じた指導や習熟度別指導の充実など学習形態や指導方法の工夫・改善に取り組んでいきます。
- *授業規律、学習規律の確立を意識し、子どもたちが意欲的に学習に臨める授業の構築に努めます。
- *子どもたちの意欲、関心を高め、子ども自身の考えや発想を活かせるように指導支援をします。

◇学校行事に関すること

- *新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を念頭に、学校行事（運動会、音楽会、参観、懇談等）の時期や内容について十分検討し、来年度の年間行事予定を計画します。変更もありえますが、適切に対処していきます。
- *子どもたちが、意欲的に粘り強く取り組めるように、学校行事の内容の工夫改善を図ります。

◇学校全般に関すること

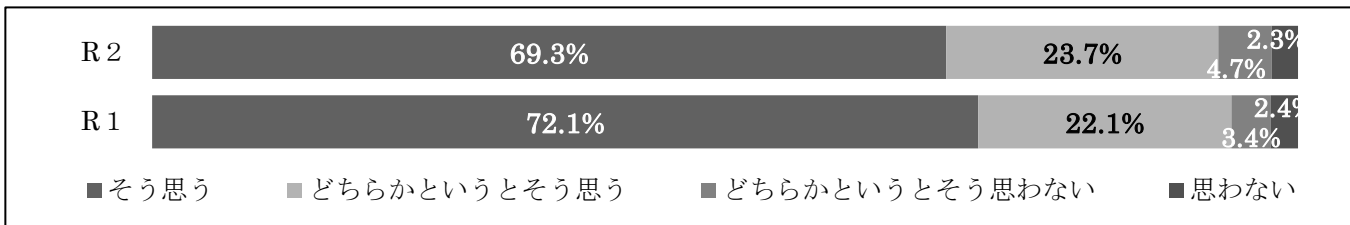
- *あいさつや規範意識の醸成を図り、活力のある学校づくりを進めていきます。
- *生活習慣の確立や姿勢指導など子どもたちの心身の健やかな成長を促していきます。
- *施設、備品の使い方の指導や清掃指導を徹底し、気持ちのよい学校づくりに努めます。
- *生活指導面での情報発信や家庭との情報共有を心がけ、家庭、地域と協力して課題解決にあたります。
- *学校からの連絡は、正確に分かりやすく伝えるように努めます。
- *大規模校の課題を克服しながら、よさを活かした教育活動を進められるよう、教育内容の工夫改善を図っていきます。
- *子どもたちの興味、関心を高めるために、家庭との連携を図っていきます。
- *自然災害や不審者等への適切で迅速な対応を行うとともに、家庭・地域と連携、協力して児童の安全確保に努めます。
- *個人情報の取扱いには細心の注意を払い、適切に管理に努めます。

◇来年度に向けて

- *GIGAスクール構想に伴い、児童一人一台ipadが貸与されます。取扱い方については、学校でも指導しますが、ご家庭でも大切に扱うようにご指導ください。
また、ご不明な点があれば、ご連絡ください。
- *公立学校は、法に基づいて学級編制、教職員が配置されます。ご理解ください。

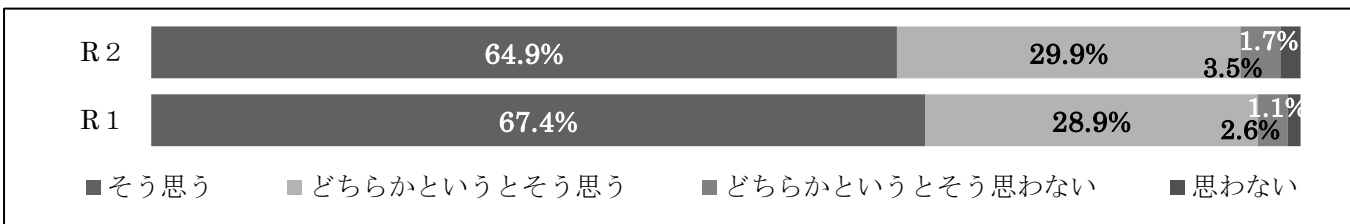
【児童アンケート】

1. 学校へ行くのが楽しい。



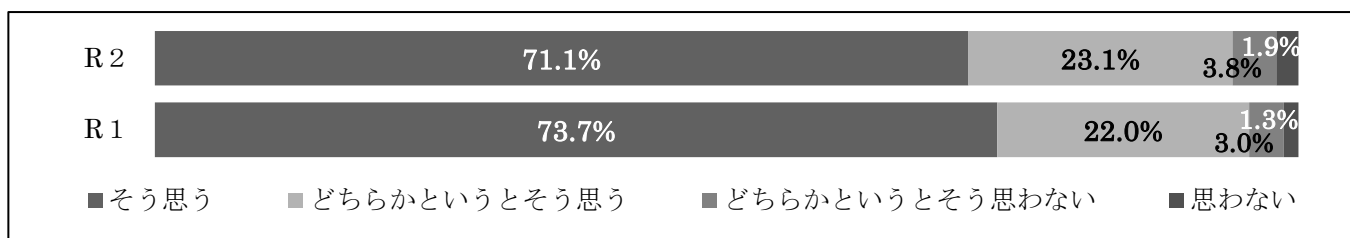
肯定的な回答の割合が、昨年度よりやや下がっています。日々の学習や教育活動を充実させ、子どもたちの学習意欲を高め、よりよい人間関係を紡ぎ、落ち着いた学校生活を送れるように努めます。

2. 授業はわかりやすい。



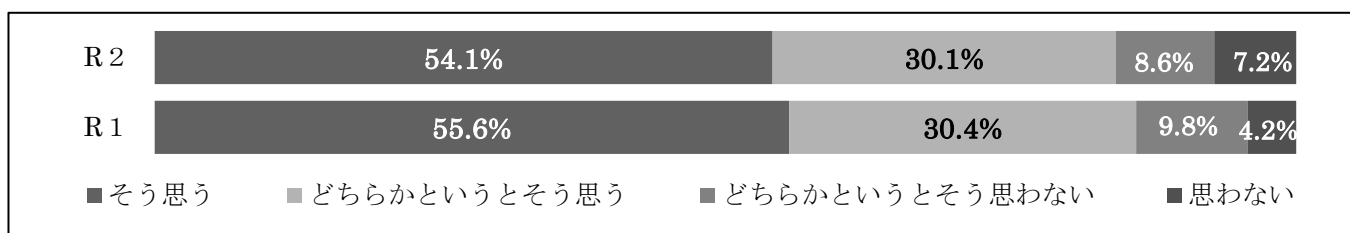
肯定的な回答の割合が 94.8%ですが、昨年度よりやや下がっています。学年が上がるにつれて学習内容が難しくなること、基礎基本の学力や既習内容の定着が学習理解につながることも踏まえ、教員の授業力を高めるとともに、個に応じた指導や習熟度別指導の充実など学習形態や指導方法の工夫・改善に取り組んでいきます。

3. 授業で自分の考えを伝えたり、友だちの考えを聞いたりすることがある。



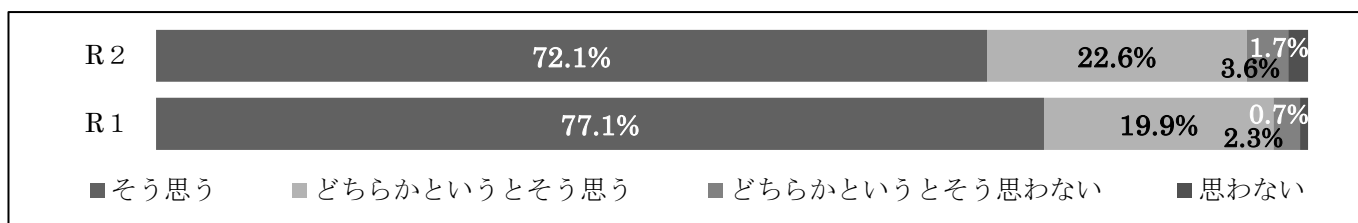
肯定的な回答の割合が昨年度よりやや下がっていますが、94.2%が自分の考えを伝えようとしてできています。自分の考えや思いを伝えることやコミュニケーションが苦手な子どももいます。教育活動のさまざまな場面で、個々の子どもに応じて継続的に働きかけ、自信をもって学習活動に取り組めるように促していきます。

4. 授業でわからないことは、先生に質問できる。



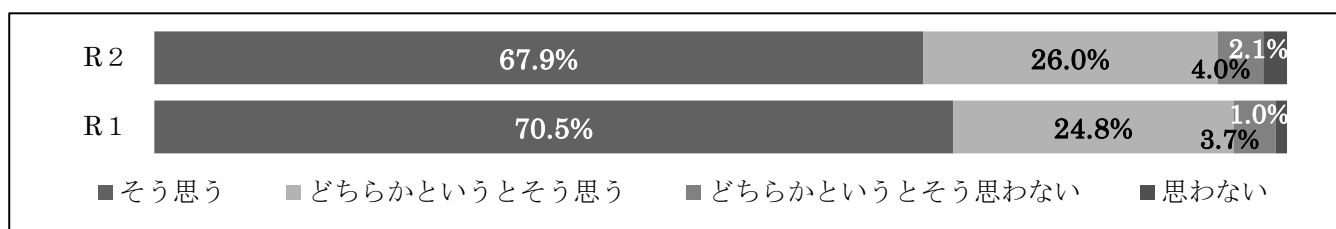
15.8%の子どもたちが否定的な回答をしており、昨年度よりもやや割合が上がっています。子どもたちの学習意欲を高めるためにも、教員が子どもたちとの意思疎通を図り、わからないことを教職員に伝えることのできる環境づくりや信頼関係づくりに努めます。

5. 先生は、わたしたちの話を聞いてくれる。



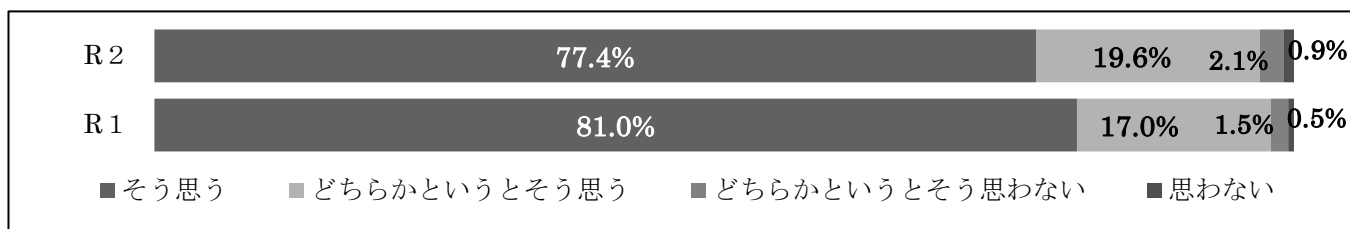
肯定的な回答の割合が94.7%で、概ね子どもたちと教職員との円滑なコミュニケーションが取れていると考えます。さらに、すべての子どもたちが、自分の思いや考えを伝えられるようになり、教職員が受け止められるように意識向上を図っていきます。

6. 先生は、自分が努力したことを認めてくれる。



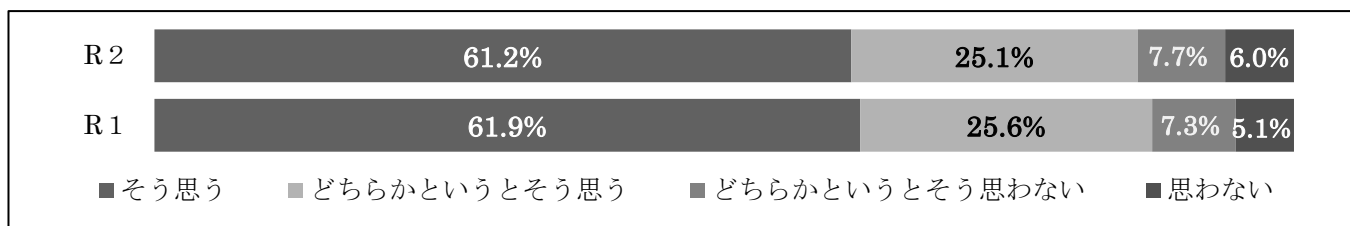
肯定的な回答の割合が93.9%で、昨年度よりわずかに下がっています。教職員が子どもたちと向き合い一人ひとりをていねいに見取り理解を深めるとともに、さまざまな場面での子どもたちへのきめ細かい評価に努め、的確に褒め、子どもたちの自己肯定感や意欲を高められるようにしていきます。

7. 先生は、まちがった行いを正してくれる。



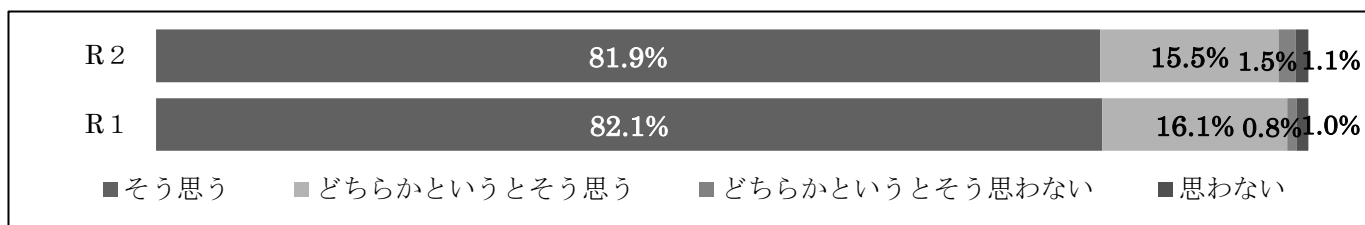
学校生活における規律や規範意識の醸成を図り、よりよいともだち関係づくりなどに取り組んでいます。97%の子どもたちが肯定的な回答をしています。子どもたちが、自ら自身の行動を振り返ることができ、ルールを守り、よりよい学校生活を送れるようにしようとする姿勢や態度を育てていきたいと考えます。

8. 学校には、相談できる先生がいる。



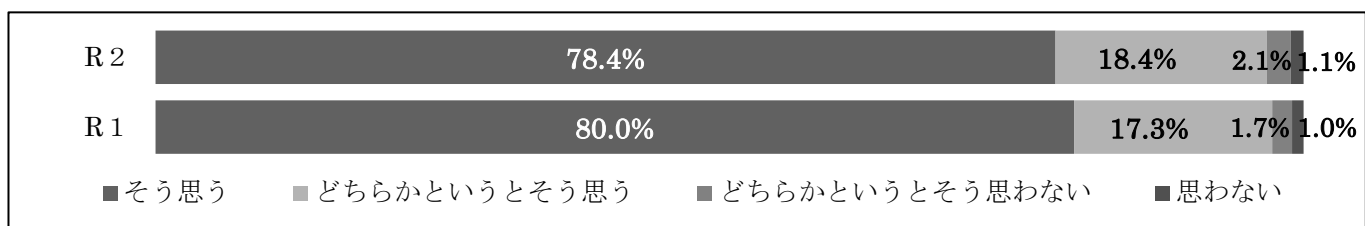
肯定的な回答の割合が86.3%、否定的な回答の割合が13.7%になっています。本校には、さまざまな立場の教職員が多くいます。担任に限らず、子どもたちが、どの教職員にでも相談できる環境づくりや信頼関係づくりを進めていきます。

9. いのちの大切さや社会のルールについて学んでいる。



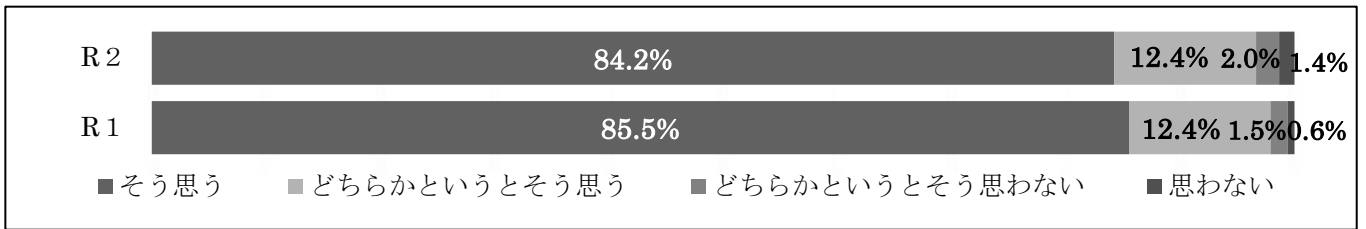
肯定的な回答の割合は97.4%と高くなっています。道徳科を始め、全教育活動を通して、また、家庭と協力し、子どもたちが命の尊厳を大切にする心を育てること、社会の一員としての自覚を促し、規範意識の醸成を図るべく取り組んでいきます。

10. 自分を大切にすることや人への思いやりを持つことを学んでいる。



肯定的な回答の割合が96.8%となっています。すべての子どもが、自分が大切な存在であり、自分自身を大切にすることを理解するとともに、友だちや周りの人だけでなく、誰に対しても思いやりや優しい気持ちで接することができるように指導支援に努めていきます。

11. 地震や火災などが起こったときどうするか学んでいる。



地震や台風などの自然災害や火災など、緊急時に子どもたちが落ち着いて、「自分の命は自分で守る。」ための行動ができるように、計画的に避難訓練等を実施しています。今後、避難訓練の実施内容については、検証しながら取り組んでいきます。

【児童アンケートの結果から】

- *学校における新しい生活様式のもとで、子どもたちは、前向きに学校生活を過ごし、学びを深めており、概ね肯定的な回答の割合が高くなっています。
- *心身の健全な成長のために、より良い生活習慣を身につけることや規則正しい生活の大切さについて啓発していきます。
- *学習規律や生活規律の確立をめざし、教育活動全般を通して道徳性を培っていきます。
- *自分の考えや思いを伝えることやコミュニケーションが苦手な子どもたちがいます。自分の考えや思いを伝える機会を充実させたり、伝えたいと思えるような指導支援を行っていきます。
- *子どもたちが、より良い人間関係を築こうとする意識を高め、子どもたちが、互いに認め合い、安心して過ごせる集団づくりを進めます。
- *相手の気持ちに寄り添い受け止めることができる子どもを育むため、傾聴力を培っていきたいと考えます。